

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	全国生涯学習ネットワークフォーラム	担当部局庁	生涯学習政策局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～	担当課室	生涯学習推進課 民間教育事業振興室	生涯学習推進課長 平林 正吉			
会計区分	一般会計	施策名	I-2 生涯を通じた学習機会の拡大				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	教育基本法第3条	関係する計画、通知等	新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	生涯学習活動の成果を生かして社会的課題の解決を図る取組(=「新しい公共」による社会づくり)を全国的に推進するため、行政、NPO等の団体、企業、大学等の人々(以下、「関係者」という)が一堂に会し、新たな手法開発や今後の方向性等を研究協議する場を全国的な規模で提供するとともに、関係者等の相互交流による全国ネットワークの形成を促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国生涯学習ネットワークフォーラムでは、行政や大学等の教育機関、NPOや生涯学習団体等民間団体、企業等の関係者及び国民一人ひとりが地域の抱えている諸課題について研究協議を行い、当事者として地域づくりや社会づくりに参画する重要性や生涯学習を通じた地域や社会的課題への興味、関心を高め、課題解決を目指すとともに、その成果の発信と活動の全国展開を図る。また、継続的な取組のための関係者間のネットワークづくりを推進する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算			58	39	36
		補正予算			0	0	
		繰越し等			0	0	
		計			58	39	36
		執行額			42		
	執行率(%)			73.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	全国生涯学習ネットワークフォーラムに参加して、地域や社会的な課題を解決するための活動に参加したいと思った人の割合	成果実績	%			80	90
		達成度	%			—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	全国生涯学習ネットワークフォーラムの参加者における多様な関係者(教育関係者以外)の参加割合	活動実績 (当初見込み)				58 (—)	— (50)
単位当たりコスト	(19千円/人)	算出根拠	単位当たりコスト＝ 平成23年度執行額(42,222千円)/フォーラム参加延べ人数(2,180人)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.9百万円	0.7百万円				
	職員旅費	0.8百万円	0.8百万円				
	委員等旅費	1.2百万円	0.8百万円				
	庁費	2.8百万円	2.8百万円				
	全国生涯学習ネットワークフォーラム運営費	33.7百万円	30.4百万円				
	計	39.5百万円	35.5百万円				

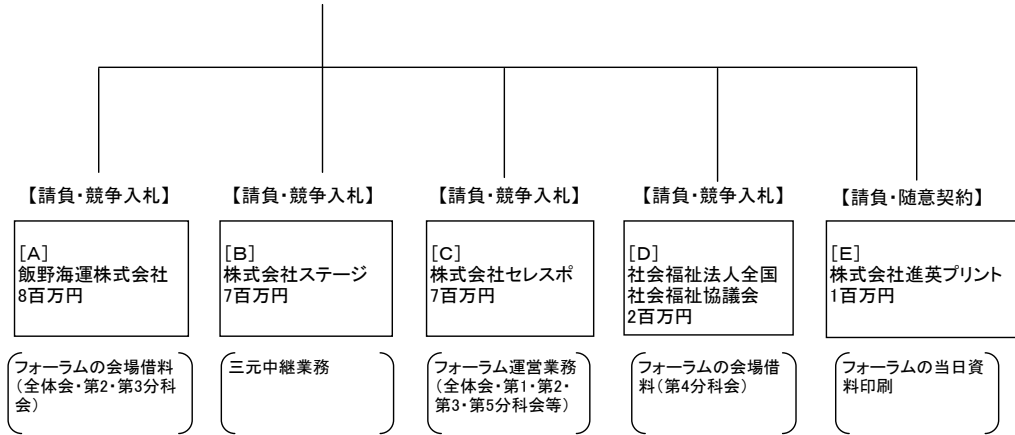
※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は「新成長戦略」のうち「(6)雇用・人材戦略」を具現化するために優先度が高い事業であり、地方やNPO等が連携し、国が総合的に推進していく必要がある。なお、震災の影響により当初開催予定であった岩手県で開催することができなかったため、不用率は高くなっているが、代替として都内で規模を縮小して開催することにより、事業の目的を達成するための適正な予算の執行が行われている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	フォーラムの運営業務においては、フォーラムの目的及び運営の基本方針に則した真に必要な業務のみを厳選し、支出先の選定においては一般競争入札を実施することで選定の妥当性や競争性を確保するとともに、単位あたりコストの削減に努めている。また、このことから受益者との負担関係についても妥当であると判断する。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	東日本大震災の経験を踏まえ、生涯学習を通じた新しい社会づくり・地域づくりを進めるきっかけの場として、フォーラム運営の基本方針を十分に反映した特色あるプログラムが多数盛り込まれるなど、実効性の高い運用を図っている。また、継続的・広域的な取組を推進するための関係者間のネットワークづくりを目指すとともに、多様な関係者に参加いただけるよう努めている。さらに、当該フォーラムの内容に関しては報告書を作成し、各都道府県・指定都市教育委員会へ配布するとともにホームページにも掲載して活用を図っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、当初岩手県で開催する予定であったが、東日本大震災の発生により東京での開催に変更となり、開催までの準備期間が短期間であった。このことに伴い、各契約の公募期間も短期間となってしまったが、平成24年度においては、より長期の公募期間を確保するなど契約の競争性、公平性、透明性の確保に努める必要がある。</p> <p>また、震災からの復興や震災から見えてきた全国共通の課題解決に資する事業として、関係者のネットワークを構築するという目的は達成することができたが、本事業の成果等の検証を行いつつ、政策推進上の諸課題への対応の優先度等を考慮しながら適切な予算設計を図り、さらなる施策の推進等に努める必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、「新しい公共」による社会づくりを全国的に推進するため、行政、NPO等の団体、企業、大学の関係者等の相互交流による全国ネットワークの形成を促進する事業であり、予算執行状況及び契約・執行手続きの観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業は、平成23年度決算において不用額が生じていることから、不用額が生じたより詳細な要因を分析した上で、予算執行の実績を適切に概算要求に反映すべきである。また、予算執行に当たっては、1者応札となっている案件が見受けられることから、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>平成23年度においては、本事業を支出委任により当初岩手県で開催する予定であったが、東日本大震災の発生により、急遽、文部科学省が主体となり東京都で開催することとなり、準備期間等が短くなったため不用額を生じた。このため、平成24年度においては、入札公告の期間を長期化するなど競争性の確保に努めている。また、予算監視・効率化チームの所見や執行実績等を受け、平成25年度においても、フォーラムホームページ管理経費の圧縮などにより、概算要求額に▲4百万円を反映した。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>「全国生涯学習ネットワークフォーラム」 http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/shougaigakushu/1307857.htm</p> <p>「新成長戦略」 http://www.kantei.go.jp/jp/sinseichousenryaku/sinseichou01.pdf</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	新23-0009

※平成23年度実績を記入



〔全国生涯学習ネットワークフォーラムの開催、報告書の作成 等〕



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

※[A]～[E]については全て庁費の執行

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. 飯野海運株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借損料	全体会、第2分科会、第3分科会会場 会場借料	8			
計		8	計		
B. 株式会社ステージ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	三元中継業務	7			
計		7	計		0
C. 株式会社セレスポ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	全体会・第1分科会・第2分科会・第3分 科会・第5分科会の運営業務	7			
計		7	計		
D. 社会福祉法人全国社会福祉協議会					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借損料	第4分科会会場借料	2			
計		2	計		
E. 株式会社進英プリント					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	フォーラムの当日資料印刷	1			
計		1	計		

支出先上位10者リスト

A. 飯野海運株式会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	飯野海運株式会社	全体会、第2分科会、第3分科会会場借料	8	1	95.0%

B. 株式会社ステージ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ステージ	三元中継業務	7	3	94.7%

C. 株式会社セレスポ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社セレスポ	全体会・第1・第2・第3・第5分科会の運営業務	7	7	98.0%

D. 社会福祉法人全国社会福祉協議会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会福祉法人全国社会福祉協議会	第4分科会会場借料	2	1	99.9%

E. 株式会社進英プリント

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社進英プリント	フォーラムの当日資料印刷	1	随意契約	—